

2014年度ひと花プロジェクト

シンポジウム開催!

「ひと花さん」と呼んでください。

ひと花プロジェクトの報告、
関東の支援団体若手リーダーの
皆さんからの報告やトークセッション
からだほぐしと会場での意見交換など行い
これからのプロジェクト、
そして地域・社会のことを考えます。

日時：2015年2月15日(日)
10:00~15:30

会場：今宮ふれあい会館

(西成区天下茶屋北2-8-11)

*会場にて手作りカレーあります!(カンパ制)



さらさら無双のシルバーパーク



「愛情航路」の観音に観音して



二木さんこのまえばり交差点、2日間
音響の生活にお宝が澄んでいるから!

年明けてますます壮年!
寒い中ひと花センターのホッ
トな活動紹介します。
先月は青森にてアートやデザ
インで地域活性に取り組みれて
いる立木祥一郎さんをむかえて
の「仕事づくり交流会」に参加。
釜ヶ崎の何気ない日常から何か
仕事につなげようと思いを交流。
会場では手作りクッキーも大変
好評でした。
またプレーパークにも参加。萩
之茶屋小学校にてロープを使っ
てブランコやダンボールを使っ
てこたつなど作り、子どもたちと
楽しみました。
そして2月はいよいよシンポ
ジウムです。今までのひと花セン
ターの活動成果を多くの人に知
っていただきたいとはりきって
おり、皆一層パワフルです!

野菜だより

今は野菜がおいしい季節!大根、ハクサイ
など鍋に欠かせない野菜を収穫!
1月は西成高校のみなさんと野菜直売会
を行いました。若い世代との協働は元気
をもらえると参加メンバーも大はりきり
です!直売会に集まっていたいた皆さま
ありがとうございました。



おしらせ!ひと花笑劇団「愛情航路」公演!ぜひおこしください!
単独発表会 2月7日(土) 11時(会場:ひと花センター)
シンポジウム 2月15日(日) 午前中(会場:今宮ふれあい会館)

地域活動あれこれ

今宮クリーン作戦
毎月第4土曜日の朝はまちの美化活動でまちづくり
今宮の呼びかけのもと地域の人たちとクリーン作戦
に参加しています。先月は日頃の活動をねぎらって
いただき、参加した皆さんへふるまいせんざいがあ
りました。早起きは三文の得!皆で温かいせんざい
を食べればホッとして顔がほころびます。



ひと花小説 願岡本元 朗
最終回 一本足の太郎 (77)
役所のえらいさんが計算をして
く休ました。「三年間で40万円です
40万円を払って、ケースワーカーに
相談をしました。酒をやめたいので
どこか病院を紹介して
下さい。大きな病院です。
ついでに、義足もつくる事
にしました。半年がたち
ました。お酒をやめる事が
でき、義足もできて一本足の太郎
から二本足の太郎になりました。
よっちゃん相談して、食堂をやる
事にしました。いいコックさんを見
つけて、西成で一筆 安い食堂
をはじめました。みなさん一度
たべに来て下さい。あ、いいですよ。
朗

淡路島ママタリ紀行(4) カズ池田

八月三十一日十五時三十分松帆アンカレッジパークに到着。
この松帆は千五年前前明石海峡大橋のアンカレッジ工事
で七ヶ月居て思い出深い場所です。売店や生シラス丼を食べた所
教員で美味しさにびっくり。土産物屋で三度のフルシラス
お土産を買った。(ここはフルシラスを売っている所)美味し
いシラス。薄くスライスして流水で洗って冷やして冷やせば
和風の食感に似た甘いたまごに変化します。
糖度十三度のたまごは塩辛が食いたくはない(よ)んが感じま
す。十七時明石港到着後魚捌き屋を散策中たこのデンプラを
食べ、所産が有り美味しかったです。
十九時頃第一号館で教員火急、平教員十五才で熊
から直撃に討たれ戦死し直撃は吾が子と同じ若その教員討
つた事後悔し必死に逃げ出し行脚しから教員の霊を助けた事
須臾刻に教員直撃の霊が仲良く並んで立って居ますので
余計な見下さず。六百三十二年以前討つた直撃の美談
に感涙。十九時十五分最後のデンプラを須磨浦海岸で
盛り床につく。
九月一日五時四十五分松帆
十七時三十分松帆センターに到着
去年より十九時間早い到着でした。(終)

がんばれタイガース

私も今年で七十七才には
なりました。人々の健康を
守るために一生懸命に働
いてきました。タイガースは
日本一のチームです。応援
したいと思います。タイガ
ースの勝利を祈ります。お
い、今年も優勝したいと
思っています。応援したい
です。みなさん応援して
ください。応援をお願いします。



えべっさん 今年も走る 福男(善人) 宝くじ 当ててしまつて こりや大変 (歌人) お年玉 もらいたい日に 親はなし(貴和心) 初夢に 微笑む母に 涙かな (茄子美) 紀三井寺 苔むす石に 細雪 (池之辺)

ひと花新聞
発行: NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0016
大阪市西成区花園北
1-2-19
電話: 06-6649-7890
平成27年2月1日



プログラム あれこれ

「詩の教室」(3/7)

まったく知らぬ若者の心
いたつの魂の揺がせを
またかいたカオスかき
支那しひとつ詩に
孤をた凝り固まる
表紙では無く、まの
一人一人、三人、四人、十人の
宝珠をもち、詩をもち
愛をもち、ありかた
これか、宗をもち
ぬめるのかし。

釣りが休(10)

バレンタインデー

私の気持ちです
バレンタイン
キスよ

生のお魚に「おせ
かけたて？」
た気色悪いな。

ガクッ
食える
そんなもん
かいな！
イラン

おいフルレ女
義理チョコやたら
もろうてやっても
ええぞ

てめえ
えんぞ

おとくだま あげるしあわせ ことしまた (岩さん) 年明けで 大事な人が 風邪を引き (長安) 老ゆ吾を 導き浄よむ 雪明かり (赤鬼) ポイントが あれば忘れぬ 診察券 (オムライス)

平成二十七年一月七日散步の長イワ!!

地下鉄・堺筋線で南森町へ堀川まで
江戸時代かな井ののりききたの堀川と藤丸にて
の時代にさかのぼるほどのお寺。小産名命
蛭子大神、天太玉命の三神をまつっている
天治の乱をさけて一時丹波国にぞかい
現在地に帰座したのは文和年間35年と言
②次は愛染・天神祭、佐々祭、大坂三大祭
東京・神田祭、京都・徳園祭、天神祭のわゆる
日本三大祭。天満の天神さんといひまじ
学問の神様。菅原道真公を祀り受験生に
人気がある。表門をくぐって真土を見
才二支方位盤がえとのりか圃園にな
道真公がせせんされ、ぞのりか圃園
河内道明寺の伯母・覺寿尼を訪ね別れ
備んが歌なげばこと別れをいそげりのねの
謝こえぬ里のあかつきもかな天神さん、
いまでもとりくに、王子のおそなえはな
松島御前ごのりにもほろあうが用いられる
登船能内は立身出世の為の南内、事境内
北側に小さな池、通池ここの橋相合橋、
お盆にた月女は結ばれるとこ言ひ依え、花の
季節には、船の香りにつまる。

書のワークショップ

詩の時間

読者の会 飛川元江

『書のワークショップ』

。書道の時間は、月一回ですので
何々上達しませんか筆を持つと
心がおたやかになり、気が落ち着
きます。今回は、皆で「鮮」の一文字
を、一角ずつ書きました。

何々勢いのある字に仕上り、
教室の壁に展示してあります。
二月には美術館で昨年あつた
展覧会が南催され田面先生の
ワークショップも行なわれるそうです。
(吉岡)

ひと花掲示板

言天翁推記 廿カクタノリユキ

細谷さんの空守護車術に参加。五十
京都五条河原で空守二段、柔道二段の山下
さん、指針してもらったことと思
した。指針の四本通りと、このころからマ
カ風のサンングラスの男がぶつかってき
肩で肩を叩いて歩いた九州男だった。
いつのどストエフスキーの「未成年」と
いふ本を持ち歩いて、蒼嵐という俳号と
どつ俳入だった。六ヶ月ほどのつきあ
いだった。ふるとの五島列島の家に帰
ていつたのか、九州大学文学部に復学し
の、その後一度も会ったことがない。
文武両道というのは、こういふものだ
う。細谷さんの空守をみながら、昔の思
い出がよみがえった。遠ざかれば、昔の思

七回道下、オムライス

先日、アベノ会館に行き、
町、こころ
目の不自由の方の会合があつた
らしく、七回道下を運ん
らへ、エレベーターで二階に上
り、狭い通路で、尿
を流す、尿の音が響いて
らへ、尿の音が響いて、
びりり

七回道下、オムライス

おとくだま あげるしあわせ ことしまた (岩さん) 年明けで 大事な人が 風邪を引き (長安) 老ゆ吾を 導き浄よむ 雪明かり (赤鬼) ポイントが あれば忘れぬ 診察券 (オムライス)



気功の時間

私には、元氣健康法を修練を終えて、日本に派遣され
て、今、気功健康法活動をしている賢師の朴徹弘です。
毎月第1月曜日に、私が訪問して、眼に見えない生
命エネルギーを皆さまに伝達出来て健康を与えよう
と努力して、気功の気運を受けて良い反応が生まれ
本当に感謝をします。

私たちの宇宙には、無限のエネルギーが埋蔵されて
おり、私たちが伝える気運のエネルギーは、私たちの生命
を創造し、守って下さる命のエネルギーです。心を開
いて、感謝の心で忍耐強く受けとめれば、本当に良い
結果が得られます。

寒い日に、ひと花センターのご家族の皆さまが、健
康で楽しい幸福な日々を過ごされますよう。

ニューミレニアムヘルス元氣奉仕団
日本本部 本部長 朴徹弘

西度の今昔

私が西度に来る前はそれは、
アハは、すっぴんかきかき
いどでねていらるせうせうな
今はみんなマッシュルームアハ
どくらす際になりました。

西度の今昔

私には、元氣健康法を修練を終えて、日本に派遣され
て、今、気功健康法活動をしている賢師の朴徹弘です。
毎月第1月曜日に、私が訪問して、眼に見えない生
命エネルギーを皆さまに伝達出来て健康を与えよう
と努力して、気功の気運を受けて良い反応が生まれ
本当に感謝をします。

私たちの宇宙には、無限のエネルギーが埋蔵されて
おり、私たちが伝える気運のエネルギーは、私たちの生命
を創造し、守って下さる命のエネルギーです。心を開
いて、感謝の心で忍耐強く受けとめれば、本当に良い
結果が得られます。

寒い日に、ひと花センターのご家族の皆さまが、健
康で楽しい幸福な日々を過ごされますよう。

ニューミレニアムヘルス元氣奉仕団
日本本部 本部長 朴徹弘

「おとくだま あげるしあわせ ことしまた (岩さん) 年明けで 大事な人が 風邪を引き (長安) 老ゆ吾を 導き浄よむ 雪明かり (赤鬼) ポイントが あれば忘れぬ 診察券 (オムライス)」

「言天翁推記 廿カクタノリユキ」

「七回道下、オムライス」

「西度の今昔」

「気功の時間」